

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分
 【発行日】平成 17 年 10 月 27 日 (2005.10.27)

【公開番号】特開 2001-203831(P2001-203831A)
 【公開日】平成 13 年 7 月 27 日 (2001.7.27)
 【出願番号】特願 2000-13475(P2000-13475)
 【国際特許分類第 7 版】

H 0 4 N 1/00

G 0 3 B 27/46

G 0 3 B 27/72

【F I】

H 0 4 N 1/00 A

H 0 4 N 1/00 G

G 0 3 B 27/46

G 0 3 B 27/72 Z

【手続補正書】
 【提出日】平成 17 年 8 月 26 日 (2005.8.26)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】請求項 1 4
 【補正方法】変更
 【補正の内容】

【請求項 1 4】

出力の依頼を受けた入力画像より入力画像データを得、もしくは出力の依頼を受けた入力画像データを得、この入力画像データに画像処理を施して出力画像あるいは出力画像データを出力する画像出力装置を少なくとも 1 つ有し、この画像出力装置を遠隔診断装置を用いて遠隔診断する画像出力装置の遠隔診断システムであって、

前記画像出力装置は、

前記入力画像データを取得する画像入力部と、

この画像入力部で得られた入力画像データに画像処理を施す画像処理部と、

この画像処理部で画像処理の施された画像データより出力画像データあるいは出力画像を出力する画像出力部と、

前記画像入力部で得られる入力画像データ、および、前記画像処理部で得られた画像データ、および、前記画像出力部で得られる前記出力画像データあるいは前記出力画像の画像データの少なくとも 1 つと、前記画像入力部または前記画像処理部または前記画像出力部で得られる画像処理構成情報およびこの画像出力装置の管理情報およびこの画像出力装置のエラー発生情報の少なくとも 1 つとを記録保持する記憶部と、

出力画像データあるいは出力画像に対応する、前記記憶部に記録保持された画像データを読み出し、前記出力画像データあるいは前記出力画像の画像データとともに転送画像データとし、さらに前記出力画像データあるいは前記出力画像に対応する前記記憶部に記録保持された前記画像処理構成情報および前記管理情報および前記エラー発生情報の少なくとも 1 つを読み出して転送情報とし、この転送画像データおよび転送情報を通信回線を通じて前記遠隔診断装置に転送する制御・通信手段とを備え、

前記遠隔診断装置は、

前記画像出力装置と通信回線で接続される通信手段と、

前記通信手段を介して転送された前記転送画像データおよび前記転送情報とを用いて、前記画像出力装置の遠隔診断を行う遠隔診断手段とを備えることを特徴とする画像出力装置の遠隔診断システム。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0020

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0020】

また、本発明の第2の態様は、出力の依頼を受けた入力画像より入力画像データを得、もしくは出力の依頼を受けた入力画像データを得、この入力画像データに画像処理を施して出力画像あるいは出力画像データを出力する画像出力装置を少なくとも1つ有し、この画像出力装置を遠隔診断装置を用いて遠隔診断する画像出力装置の遠隔診断システムであって、

前記画像出力装置は、

前記入力画像データを取得する画像入力部と、

この画像入力部で得られた入力画像データに画像処理を施す画像処理部と、

この画像処理部で画像処理の施された画像データより出力画像データあるいは出力画像を出力する画像出力部と、

前記画像入力部で得られる入力画像データ、および、前記画像処理部で得られた画像データ、および、前記画像出力部で得られる前記出力画像データあるいは前記出力画像の画像データの少なくとも1つと、前記画像入力部または前記画像処理部または前記画像出力部で得られる画像処理構成情報およびこの画像出力装置の管理情報およびこの画像出力装置のエラー発生情報の少なくとも1つとを記録保持する記憶部と、

出力画像データあるいは出力画像に対応する、前記記憶部に記録保持された画像データを読み出し、前記出力画像データあるいは前記出力画像の画像データとともに転送画像データとし、さらに前記出力画像データあるいは前記出力画像に対応する前記記憶部に記録保持された前記画像処理構成情報および前記管理情報および前記エラー発生情報の少なくとも1つを読み出して転送情報とし、この転送画像データおよび転送情報を通信回線を通じて前記遠隔診断装置に転送する制御・通信手段とを備え、

前記遠隔診断装置は、

前記画像出力装置と通信回線で接続される通信手段と、

前記通信手段を介して転送された前記転送画像データおよび前記転送情報とを用いて、前記画像出力装置の遠隔診断を行う遠隔診断手段とを備えることを特徴とする画像出力装置の遠隔診断システムを提供するものである。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0025

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0025】

遠隔診断装置4は、画像出力装置10a₁、10a₂および10b₁と同じ機種を標準的に調整し、画像出力装置10a₁、10a₂および10b₁の処理を標準的に再現する標準再現処理装置4Aや4B等と、ワークステーション4W₁や4W₂等を備える。画像出力装置10a₁、10a₂および10b₁の処理を標準的に再現するとは、理想的に管理され、所定の通りに整備された状態で画像出力装置10a₁、10a₂および10b₁の再現処理を行うことをいう。標準再現処理装置4Aや4B等は、画像出力装置10a₁、10a₂および10b₁の1つにおいて不良出力画像データあるいは不良出力画像を出力した場合、この画像出力装置の機種に対応する標準再現処理装置4Aや4B等で出力画像の標準再現処理を行う。また、ワークステーション4W₁や4W₂等は、出力画像の再現処理を標準的に行う標準再現手段である標準再現処理プログラムを実行し、さらに標準再現処理装置4Aや4B等で行われた再現処理結果や、標準再現処理プログラムで再現処理された再現処理結果に基づいて、不良出力画像データあるいは不良出力画像の発生原

因を調べ、その処置策を作成する解析診断プログラムを実行する。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0026

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0026】

さらに、遠隔診断装置 4 は、画像出力装置 $10a_1$ 、 $10a_2$ および $10b_1$ と通信回線で接続するための通信手段としてのルータ 4L や画像出力装置 $10a_1$ 、 $10a_2$ および $10b_1$ から送信された転送画像データや転送情報を受け取り管理するメールサーバ 4M や、標準処理装置 4A や 4B 等で再現処理を行って得られた出力画像データやワークステーション $4W_1$ や $4W_2$ 等で標準再現処理を行って得られた画像データに基づいてプリント出力するプリンタ 4P を備える。